

世界各国から集めたレコードやCD、カセットテープが並び「Tobira Records」。オーナーである依藤貴大さんが発掘する、個性豊かな各国のアーティスト作品が揃っていることで、音楽ファンの間で注目を集めており、国内のみならず海外からも多くのコレクターが足繁く通い詰めています。また、「Hakobune」名義でアンビエント音楽家としても活動しています。音楽にかける思いや魅力をお伺いしました。



# NO MUSIC, NO KASAI!

## 扉の向こうは世界

ランドセルを背負った小学生たちが元気よく通学する早朝、すでにビルの前には数人が列を作っていました。大正生命ビルの2階にあるレコード屋「Tobira Records」。午前7時30分にオープンします。階段をのぼり、お店に入ろうとした時、壁一面にずらりとならば手紙が目に入ります。そのほとんどが英語で書かれています。足を止めて見ていると「これは、海外のアーティストやレーベルから送られてきたものなんです」。声の主はこの店のオーナー、依藤貴大さん。そう言って笑顔で店内に迎え入れてくれました。



店舗入り口。壁一面に海外からの手紙が貼られている

入口すぐの棚一面には、環境音楽やヒップホップ、クラシック、テクノ、ジャズ、R&Bなど様々なジャンルのカセットテープがディスプレイされており、店の中央にはレコードの入ったコンテナが並んでいます。全部で約1万点ほどあるそうで、「ここにあるのは全て新譜です。線引きなく面白いと思うものを手に取ってもらえたら」

オープン当初は、100点ほどの商品しかなく注文も1日2件くらい。今では1ヵ月500件もの注文が来るようになりました。「大好きな音楽を世界中の人に広めたいというモチベーションでここまでできました」と2年半を振り返りました。

## 16歳でアメリカへ

音楽にのめり込んだのは中学生の時。親に買ってもらったギターを独学で身に付け、友人らとバンドを結成。また、英語が得意だったこともあり海外の音楽もよく聴いていました。「もっと英語を学び、自分の可能性を広げたい」と思いアメリカの高校へ。ここでもバンドを組み、ギターを担当。ライブハウスや家に招かれて演奏していました。転機は高校3年の時。「一人で自由に演奏がしたい」という思いが芽生え始め、様々なジャンルの音楽を聴いているうちに、アンビエントミュージックに辿りつきます。

アンビエントミュージックとは、環境音楽と訳され、作曲家や演奏者の意



イオンの向かい。このビルの2階に「Tobira Records」がある

図を積極的に主張したりせず、空気のように存在し、気持ちを開放的にすることを目的とした音楽です。「うちで曲を出さないか?」。曲を作り、WEBサイトにアップロードしていたら、ベルギーのレーベルから声が掛かりました。それから数珠つなぎでオフアアが舞い込みます。アメリカやヨーロッパのレーベルからもリリースすることにになりました。「びっくりするくらいの広がり具合でしたね」。

## 東京から加西に

高校卒業後は日本に戻り立命館大学に進学。オフアアがあれば全国各地に演奏しに行きました。また足繁く通っていたレコード屋でアルバイトも始め、ここでは自分のテイストで仕入れをさせてもらえました。「アメリカで人気があったカセットテープを仕入れたいと言ったときは、オーナーの説得



所せましとレコードとカセットなどが並び店内。WEBで視聴が可能。レーベルのTシャツなども販売し、週末にはイベントも開催されている

## ターンテーブルに夢

「に苦労しましたね」と当時を振り返り笑いませす。アナログな音を求めるファンは多く、カセットテープは売れました。

卒業後は大手食品メーカーに就職。WEBマーケティング部に配属され、顧客育成などの手法を学びました。音楽活動は継続し、休日はライブに飛び回りました。充実した日々を送っていましたが、10年目を迎えたある日「人生は一度きり。レコード屋をやりたい」。思い切って退職し、オーストラリア出身の奥さんと2人で加西へUターンします。32歳の時でした。



自身68作目のフルアルバム。加西市の風景写真を綴じた特殊な木製スリーブ付きレコードとなっている

場所はレトロなビルの2階。加西市の助成制度を活用しました。友人と一緒に改装し令和2年9月にオープン。「新しい世界を切り拓く」との思いを込めて「Tobira Records」と命名。扱っているレーベルの95%はアメリカやヨーロッパのもので、1人ひとり海外のアーティストやレーベルと直接やりとりすることを大切にしています。他とは一味違った品揃えに、「世界一マニアックだと思えます」と自負するほど。客層は20代から60代と実に幅広く、ここにくれば新しい音楽に出会えると、通販で買えるにもかかわらず、海外からもたくさん

の人が店にやって来ます。お店はコミュニティの場としても一役買っており、オープン当初から毎月イベントを開催。「ぜひ、高校生や若い世代も音楽に触れたり、交流をしに来てくれれば」と呼びかけます。音楽家として活動する時間とれないほど忙しいが「音楽を紹介することがとにかく楽しい。これから加西にたくさん人を呼んで盛り上げていきたいです」と依藤さん。最近では、新しい試みとして、自分のレーベルを作って曲をリリースし始めました。これからも海外のアーティストの作品を発信していきます。依藤さんの新しい音楽の世界観はますます広がりを見せていきます。

## キラリびと vol.23

### 依藤貴大 Takahiro Yorifuji

昭和61年生まれ。高校はアメリカのバーモント州立 St Johnsbury Academy へ。立命館大へ進学し4年時に、Hakobune 名義でアンビエント音楽家としてベルギーのレーベルからデビュー。卒業後は大手食品メーカーへ就職。会社勤めの傍ら、現在までに68作品を手掛ける。令和2年9月、加西市にUターンし「Tobira Records」をオープン。新しい音楽の発信基地として国内外から注目を集めている。

営業時間：7:30～12:00 定休日：火・水・木曜日



雑誌「POPEYE」で Web ラジオを配信中

# すっぴん かさい 3月 広報

表紙	01
キラリびと 依藤貴大	02
特集 「脱炭素社会」への挑戦	04
市政情報	08
TOPICS 5月4日 加西能公演	09
「5つの無料化」補助支援	19
イベントカレンダー	14
まちかど PHOTO ★ニュース	16
くらしお役立ち情報	20
わくわく子育て情報	25
そうだ!図書館へ行こう	26
かさい消防ニュース	
おくやみ/各種相談	27
とびだせ!かさいっ子	28
がんばれ!松本隊員	
みんなで使おう加西弁	

## KASAI データバンク

R5.1.31 現在 (前月比)  
 人口 / 42,222 人 (-34)  
 男 / 20,699 人 (-14) 女 / 21,523 人 (-20)  
 世帯数 / 18,309 (-4)  
 1月の出生数 / 22人 死亡数 / 57人  
 ● 3/8、22は市民課・国保医療課窓口を延長 (17:15 ~ 19:00)